

2021年度  
音楽への招待

「時代の音」

レクチャーコンサート・  
シリーズ(全3回)

第1回公演

# 危機のさなかで

～聖書と語り合った音楽家たち～

# ハインリヒ・シュッツと ヨハネス・ブラームス

*Heinrich Schütz & Johannes Brahms*

本講座ではシュッツ、ブラームス、ヘルツォーゲンベルクという

3人の作曲家を取り上げ、彼らがそれぞれの時代の危機的状況や

個人の苦悩のうちにあって聖書に向かい、

その一言一言をどのような音に託したのかを探ります。

加えてこの3人の、この世での不思議な結ばれ方をお伝えし、

彼らの生き方と彼らの作品が放つ光と力がどこからやってきたのか、

その根源に思いを馳せたいと願っています。

## 曲 目

- ◆ シュッツ 「言葉は肉となり」  
「天よ、露を滴らせよ」  
「ダビデの子ヨセフよ」  
「いざませ、異邦人の救い主」  
(二、三、四重唱/オルガン)

- ◆ シュッツ 「一人の嬰兒がわれらに」  
(四重唱とオルガン)

- ◆ ブラームス 「おお救い主よ、天を引き裂いて」より  
(四重唱 ア・カペラ)

- ◆ ブラームス 《11のコラール前奏曲》より  
「おお世よ、われ汝に別れを告げん」  
「われ心より喜ばん」  
「一輪のバラ咲き初め」  
(先唱/オルガン独奏)

# 2021年12月19日(日)

【開場14:30 開演15:00】

《第2回公演》 2022年1月23日(日) 14:30開場 / 15:00開演  
《第3回公演》 2022年3月13日(日) 15:00開場 / 15:30開演

詳しくは時代の音ホームページをご覧ください ▶ <http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/period/>

ラーハウザー記念東北学院礼拝堂  
(土樋キャンパス)

〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3-1

※土樋キャンパス構内に駐車することが出来ませんので、バス・地下鉄などの公共交通機関をご利用ください。なお、お車でお越しの場合はお近くの駐車場(有料)をご利用ください。

※3公演とも、新型コロナウイルス感染拡大状況により、開催形態の変更、規模縮小もしくは開催中止となる場合がございます。

主催

東北学院大学 / 河北新報社

 東北学院大学  
TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY

# PROFILE



講師  
**淡野 弓子**  
Yumiko Tanno

東京藝術大学卒業。ヘアフォルト教会音楽大学に学び1968年東京にH.シュッツ合唱団を設立。2008年まで常任指揮者としてシュッツ全作品ほか中世から現代に至る多くの主要合唱作品を紹介。歌い手としては宗教曲の他に中世から現代作品に及ぶ広いレパートリーを駆使し独自の舞台制作、演奏に従事。師：W.エーマン(指揮)A.ギーベル、E.マンヨン(声楽)。CD：「H.シュッツの音楽」Vol.1-4 他。著書：平凡社新書「バッハの秘密」。朝日カルチャー立川、横浜教室講師。シュッツ合唱団桂冠名誉指揮者。「ムシカ・ポエティカ」代表。



テノール  
**淡野 太郎**  
Taro Tanno

東京都立芸術高校を経て東京藝術大学卒業。声楽を岡崎實俊、佐々木正利、嶺貞子の諸氏に師事。1997年渡欧。A.ギーベル、C.モラーヌ、Z.ファンダステーネ、H.ホルスター各氏に師事。ヘアフォルト教会音楽大学に学び、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス室内合唱団メンバーとして活動。2007年帰国の前後より指揮活動を本格化させ、宗教曲を中心に数多くの作品を指揮、好評を博す。ハインリヒ・シュッツ合唱団・東京 常任指揮者。ユビキタス・バッハ、メンデルスゾーン・コア各指揮者。ドイツ歌曲研究会「ノイエ・クレンゲ」代表。「ムシカ・ポエティカ」スタッフ・プレーヤー。



ソプラノ  
**大塚 恵美子**  
Emiko Otsuka

尚美学園短期大学卒業。東京藝術大学別科修了。第7回友愛ドイツ歌曲コンクール第1位。第10回日本アンサンブルコンクールリートデュオ部門第1位ほか多くの受賞歴がある。2021年2月8日ハッピーエコーよりCD「浅き春に寄せて」をリリース。竹内則雄、酒井伊吹子の各氏に師事。E.アーメリング、白井光子、D.ボールドウィン氏等のレッスンを受け研鑽を積む。NHK文化センター講座講師。ラピスラズリ指揮者。



バス  
**中川 郁太郎**  
Ikutaro Nakagawa

東京藝術大学大学院独唱科修了。声楽を故 太田直樹 他の各氏に、指揮を長谷川朝雄氏に師事。藝大定期ハイドン《天地創造》でデビュー後ドイツ、ライプツィヒに留学し、ペーター・シュライアー氏、ヘルマン・クリスティアン・ホルスター氏等に師事。帰国後、シュッツ、バッハの諸作品を始めモーツァルトとフォーレの《レクイエム》、メンデルスゾーン《エリヤ》、ブラームス《ドイツ・レクイエム》等多数の宗教曲やベートーヴェン《第九》のソロを務める。近年は本学の宗教部聖歌隊を中心に合唱指揮、特に教会音楽の分野で活躍している。東京室内歌劇場会員、本学宗教音楽研究所特任准教授。



アルト  
**柴田 圭子**  
Keiko Shibata

武蔵野音楽大学声楽科卒業。「ムシカ・ポエティカ」合唱基礎講座を受講し、合唱の奥深さに触れ、ライフワークとする。ハインリヒ・シュッツ合唱団・東京及びメンデルスゾーン・コア所属。国内ソリスト及びアンサンブル・メンバーとして、数多くのシュッツ作品、バッハ・カンタータ、受難曲、オラトリオを演奏。日本基督教団本郷教会オルガニスト。



オルガン  
**今井 奈緒子**  
Naoko Imai

東京藝術大学、ドイツ・フライブルグ音楽大学オルガン科卒業。オルガンを河野和雄、故秋元道雄、廣野嗣雄、ジグモント・サットマリーの各氏に師事。1985年ドイツ・ゲオルグ・ベーム国際オルガンコンクール、88年ベルギー・ブルージュ国際バッハ・コンクールに入賞。日本・ヨーロッパ各地におけるソロ活動のほか、経験豊かな通奏低音・アンサンブル奏者として共演者から信頼を得ている。ソロCDに「シャイトのアラマンダ」「バッハ：クラヴィア練習曲集第3部」「スウェーデン7つのオルガン」、付属CDに「バッハのコーラルを歌う」ほか。現在東北学院大学教養学部教授、大学オルガニスト、同宗音楽研究所々長。日本キリスト教団霊南坂教会オルガン主任。(一社)日本オルガニスト協会会長、日本オルガン研究会会員。

## 入場料

入場定員 **100名**

- ◆ 一般前売 2,000円
- ◆ 学生前売 1,000円 (要学生証)
- ◆ 一般当日 2,500円

※中学生以上有料。未就学児の入場はご遠慮ください。  
 ※一般当日券は前売券の販売状況により残席が生じた場合のみ、会場で販売いたします。  
 ※「学生前売券」は、東北学院大学生協のみの販売のみとなります。(購入時に学生証を提示してください)  
 ※東北学院大学生協の開店時間・店休日は時期により異なります。  
 詳しくは大学生協ホームページ (<http://www.tohoku-g.u-coop.or.jp/>) をご覧いただくか、各店舗までお問い合わせください。  
 東北学院大学生協 土樋店 ☎022-264-6324 多賀城店 ☎022-368-1345  
 泉店 ☎022-375-1144  
 ※感染症対策のため、着席できる場所に制限を設ける場合がございます。

## チケット販売場所

チケット発売日  
11月17日(水)  
当日券は開場時間から  
会場で販売いたします。

- ◆ 東北学院大学生協各店
- ◆ 河北チケットセンター (電話受付のみ)

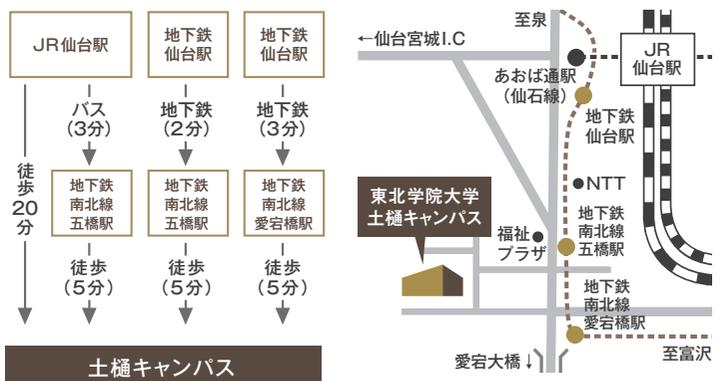
## お問い合わせ

- ◆ 東北学院大学 政策支援IR課  
☎022-264-6424 (平日10:00~17:00)
- ◆ 河北チケットセンター (電話受付のみ)  
☎022-211-1189 (平日10:00~14:00)

## 会場

**ラーハウザー記念東北学院礼拝堂**  
(土樋キャンパス)

〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3-1



※土樋キャンパス構内に駐車することが出来ませんので、バス・地下鉄などの公共交通機関をご利用ください。  
 なお、お車でお越しの場合はお近くの駐車場(有料)をご利用ください。  
 ※3公演とも、新型コロナウイルス感染拡大状況により、開催形態の変更、規模縮小もしくは開催中止となる場合がございます。